

秋の交通安全県民総ぐるみ運動を実施！

9月21日～30日の期間中、様々な行事が行われました。

交通事故ゼロを目指して 交通安全街頭キャンペーン

9月24日(木)朝7時30分から、秋の交通安全運動を周知する街頭キャンペーンが、国道4号線石橋駅前交差点で行われました。当日は、広瀬市長、下野警察署長をはじめ、トラック協会、市交通安全協会役員・女性部など関係者約40名が参加し、ドライバーや登校中の高校生に交通安全を呼びかけました。



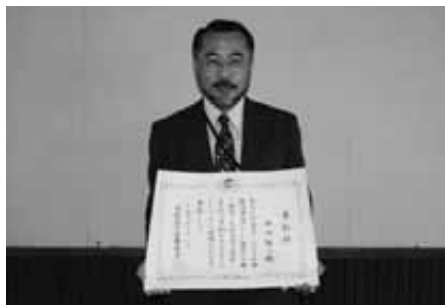
高齢者自転車運転免許講習会

9月29日(火)に下野警察署による自転車運転免許講習会が、国分寺運動公園で行われました。この講習は、自転車の正しい乗り方を学ぶことによって、高齢者の自転車事故を減少させることを目指して実施しているものです。当日は市内の高齢者20名ほどが参加し、講話を受けた後、自転車に乗って実技試験を行いました。その後、修了証として全員に写真入りの自転車運転免許証が交付されました。



交通事故死ゼロ街頭啓発

9月30日(水)ヨークタウン石橋で、交通事故死ゼロを目指した街頭啓発が行われました。この日は「交通事故死ゼロを目指す日」となっており、交通事故死がなくなることを願って、市交通安全協会役員及び女性部をはじめとする関係者約20名が集まりました。会場ではちらしや啓発グッズを配付し、交通安全を呼びかけました。



中川賢一氏が永年にわたり人権擁護委員として、人権擁護と人権思想の普及・高揚に努められ、その多大なる功績が認められ、法務大臣表彰を受賞されました。おめでとうございます。

人権擁護委員は、日頃地域の皆さんの中にあつて、人権思想を広め、人権侵害が起きないよう、相談事業を中心に積極的な活動を行っています。また、毎月第1、3週の月曜日(きらら館、火曜日)にゆうゆう館、金曜日(ふれあい館)にて午後1時30分～3時30分まで常設相談を行っています。お気軽にご相談ください。なお、電話での相談も可能です。

人権擁護委員表彰